

記者会見資料
令和7年12月2日
環境部 環境企画課
農林部 農政課
玉山総合事務所 産業振興課

市街地におけるクマ出没への対応について

1 趣旨

令和7年度、市街地におけるクマの出没が多発していることから、出没状況及び市の対応についてお知らせするもの。

2 内容

(1) 出没状況（令和7年11月30日現在）

出没等件数 625件（令和5年度（※）304件）※ 令和5年度がこれまでの最多
捕獲頭数 122頭（令和5年度（※）62頭）※ 令和5年度がこれまでの最多

(2) 市の体制強化

ア 情報発信の強化（市公式LINE、いわてモバイルメール）

平日、土日祝日を問わず朝6時から目撃情報等を随時発信している。（令和7年11月13日から）

イ 巡回パトロールの強化（令和7年11月13日から）

平日、土日祝日を問わず朝6時から、目撃情報のあった地区を中心に実施している。

ウ 緊急銃猟の体制確保（令和7年11月10日から）

（ア）盛岡獣友会との委託契約を締結済み

（イ）捕獲者の保険加入済み

エ 麻酔による捕獲の体制整備（麻薬研究者の資格者の確保）

吹き矢による麻酔実施者として、新たに市職員の獣医師等7名を確保し、麻酔捕獲に必要な麻薬研究者の資格取得の準備を進めている。

(3) 国等への要望状況

ア 実施日程

岩手県市長会（会長 盛岡市長）	東北市長会（会長 盛岡市長）
令和7年10月31日 関係省庁あて 11月11日 岩手県あて	令和7年11月25日 関係省庁あて

イ 主な要望内容

(ア) 人の生活圏への出没防止対策

河川・道路等の環境整備（樹木伐採等）、電気柵等による対策強化への支援 など

(イ) 自治体への財政支援の拡充

国交付金の速やかな県への配分、申請・交付決定の柔軟な運用、吹き矢による麻醉捕獲に係る交付金適用、捕獲活動経費に係る交付金の確保と上限単価の引き上げ など

(ウ) 個体数の管理強化

国による大規模な個体数調査の実施や県への技術支援による実効性ある対策、クマの生態や行動分析等の調査・研究 など

(エ) 人材の確保・育成

国主導によるガバメントハンター養成、麻醉銃猟作業者の人材育成、狩猟免許等に係る経費支援、効果的な捕獲方法に関する調査研究 など

【担当】

環境部環境企画課 課長 富手真一 電話 613-8419

農林部農政課 課長 大崎 健 電話 626-7540

玉山総合事務所産業振興課 課長 佐藤武志 電話 683-3852